

2022年度 経営学部 経営学科 カリキュラムマップ

卒業認定・学位授与の方針 (ディプロマ・ポリシー) 大学全体		学部の教育課程が定める授業科目を履修し、基準となる単位数を修得した学生に「学士」の学位を授与する。これによって、以下の能力、知識および態度等が身につけていることを保証する。 1. すべての人々が共生する社会の実現に資する意志や態度。 2. すべての人々が共生する社会の基盤となる専門分野における知識、技能およびこれらを実践的に活用する能力。 3. すべての人々が共生する社会で必要となる教養。 4. 課題探求能力をもって自ら問題を発見し、論理的に思考し、解決に導く態度。 5. 身のまわりや地域にある様々な問題に関心を持ち、自己の意見を的確に表現するとともに、自らの責任を自覚し、問題解決のためにすべての人々と協働することができる態度。					経営学部 経営学科				
							(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
経営学部		経営学部経営学科は、建学の精神および星様の三つの約束に基づき、教育課程が定める科目を履修し、以下の知識・能力・態度を身につけ、定められた授業科目を含む124単位以上、通算GPAが1.2以上を満たした者に「学士(経営学)」の学位を授与する。					社会の要請に応える人材として、経営に関する知識や技能を習得し、それらに関連づけて体系的に理解している。(知識・技能)	共生社会の実現に寄与できる人材として、経営の専門的な知識や技能のみならず幅広い教養を身につけている。(知識・技能)	企業等組織、社会および地域が抱える課題を経営学の視点から発見・分析し、経営のプロフェッショナルとして、それらの解決策を構築し提案できる。(思考力・判断力・表現力等)	社会・地域・所属する組織における目的の実現に向け、必要なリーダーシップとコミュニケーション能力を身につけている。(主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度)	スポーツや地域のイベント、ボランティア活動などを通じて、様々な人々と協働し地域社会の発展に貢献するためのマネジメント能力を身につけている。(主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度)
科目区分	ナンバリングコード	授業科目	単位数	年次	必修・選択別	授業の到達目標					
基幹科目	MAN411001	経営学総論	2	1	必修	実社会で必要となる考え方(意思決定等)に必要とされる基本的な理論・事柄を身につけることができる。	○		○		
基幹科目	MAN412003	経営組織論	2	1	必修	経営学の基礎的知識と、モチベーションやリーダーシップなどの組織マネジメント力を身につける。	○	○	○	○	
基幹科目	SOC412014	コミュニケーション論	2	1	必修	コミュニケーションの理論について単に知識を習得するだけでなく、日々の生活場面におけるコミュニケーション行動の意味と、コミュニケーションをめぐる現代的な問題について自ら考える姿勢をもてるようになることができる。		○		○	
基幹科目	ACC411007	簿記論	2	1	必修	勘定(資産、負債、純資産、収益、費用)の関連を理解し、取引の認識から財務諸表作成までのプロセスを理解できる。	○		○		
基幹科目	MAN413012	中小企業論	2	1	必修	本講義の達成目標は、①企業という組織を理解している。②中小企業の特徴について述べるができる。③中小企業の問題点を述べるができる。④中小企業における現状の問題解決法について自分の視点から述べるができる。⑤これからの中小企業について自分の視点から述べるができる。	○	○	○		
基幹科目	ECT412011	経済学概論	2	1	必修	経済の基礎的なしくみや経済学の用語・考え方の要点を理解することで、経済のおもなできごとについて、その概要をニュース等から知ることができる。また、経済事象を解釈して自分なりに説明することができる。	○		○		
基幹科目	CME412008	マーケティング論	2	2	必修	マーケティング論の基本を習得すると共に、実践に活用できるマーケティング的な思考・発想が身につく。	○	○	○		
基幹科目	ACC412010	財務会計論	2	2	必修	本講義修了時の達成目標は、財務諸表(貸借対照表、損益計算書、キャッシュフロー計算)から企業の状況を読み取ることができる能力を身に付けることである。	○	○	○		
基幹科目	LAW412009	商法	2	2	必修	企業を巡る法律関係を規定する商法および手形法・小切手法、その関連法規について、基本となる知識を修得することを目的とする。法律の基本知識を修得することにより、条文を理解し、適用・解釈できるようになる。	○	○	○		
基幹科目	MAN412004	経営情報論	2	2	必修	・企業が扱う情報の種類や特徴、技術進歩による変化および近年の動向について説明できる。 ・企業の情報管理活動に関連する経営学の理論を知り、企業活動を自ら分析することができる。 ・上記を通じて、企業が情報を取得・活用・管理する際に注意すべき点や工夫すべき点を主体的に考え、課題解決に活かすことができる。	○		○		
基幹科目	MAN413005	経営戦略論	2	2	必修	戦略の内容、策定・選択のプロセスを理解するとともに、戦略的フレームワークを活用する能力を身につけること。	○	○	○	○	
基幹科目	MAN413002	経営管理論	2	3	必修	経営に関する実践的な思考を実務に生かすため、種々の理論等が理解できる。	○		○	○	
基幹科目	MAN413006	経営分析論	2	3	必修	本講義修了時の達成目標は以下の通り。①貸借対照表、損益計算書、キャッシュフロー計算書の内容が理解できる。②対象企業における資産状況、負債状況、自己資本比率を理解できる。③貸借対照表、損益計算書、キャッシュフロー計算書を使い会社経営の安全性、収益性、成長性の数値を導き出すことができる。	○	○	○		
基幹科目	MAN413013	人的資源管理論	2	3	必修	経営学の基礎的知識と組織&人のマネジメント力を身につける。	○	○	○	○	
展開科目	MAN422015	ビジネス創造論	2	1	選択	授業を通して「起業・創業の面白さ」を感じ取るとともに、アントレプレナーシップとはどのようなことかをイメージし、合わせて実際の事業化にあたって必要な経営スキル等の要素について理解する。	○	○			
展開科目	MUD422052	マルチメディア表現	2	1	選択	(1)情報通信技術をベースとしたマルチメディア技術について説明できる。 (2)知的財産権、マルチメディアの市場、社会の現状と近未来を理解できる。 (3)マルチメディアの基本的な技法を組み合わせて、テキスト・図形・音声・動画を組み合わせたコンテンツを作成できる。	○	○			
展開科目	SOC422038	サードセクター論	2	1	選択	地域ガバナンスの理論とサードセクターについて単に知識を習得するだけでなく、地域のさまざまなマネジメント主体の特質や問題点とわれわれのかかわりを理解し、地域社会のよりよいあり方について自ら考える姿勢をもつ。		○	○		
展開科目	SPS422060	スポーツマネジメント論	2	1	選択	スポーツ団体における経営の問題点や課題について理解したうえで、各種競技スポーツの運営や活動に関して理解を深めることができる。	○		○		○
展開科目	SPS422061	スポーツ社会学	2	1	選択	スポーツへの関心を高め、スポーツ全体と社会の関わりを理解できる。		○		○	○
展開科目	SPS422063	スポーツ心理学	2	1	選択	スポーツを見つめる科学的な視点を養う。スポーツにおける心理学の基礎理論を理解する。スポーツにおける心理学の実践的応用について理解する。		○		○	○
展開科目	SPS422062	スポーツ行政学	2	1	選択	国及び地方公共団体等における行政のスポーツ振興施策の現状と目指すべき方向性の概要を理解すると共に、スポーツ指導者のスポーツ振興への役割や心得等について理解することができる。		○		○	○
展開科目	SPS422064	トレーニング科学 I	2	1	選択	身体機能の特性を理解し、トレーニングの原理・原則を熟知させ各人の性、年齢、体力、健康状態を考慮し、適正なトレーニングの処方計画を作成できるようにする。	○			○	○
展開科目	SPS422065	トレーニング科学 II	2	1	選択	身体機能の特性を理解し、トレーニングの原理・原則を熟知させ各人の性、年齢、体力、健康状態を考慮し、適正なトレーニングの処方計画を作成できるようにする。	○			○	○
展開科目	SWS421077	ソーシャルワークの基盤と専門職	2	1	選択	①社会福祉士及び精神保健福祉士の法的な位置づけについて理解することができる。 ②ソーシャルワークの基盤となる考え方とその形成過程について理解することができる。 ③ソーシャルワークの価値規範と倫理について理解することができる。		○		○	
展開科目	ECH422031	日本経済史	2	1	選択	日本経済の歴史の全体像を把握し、何処に転換点があったのかを理解する。	○	○		○	
展開科目	ECH422032	西洋経済史	2	1	選択	①資本制の成立と展開がいかにして行われたのかを理解し、資本制の本質を理解する。 ②市場経済化の進展が歴史上、どのようになされたのかを理解し、市場経済とは何かを説明することができる。	○	○		○	
展開科目	TOS422041	ホスピタリティマネジメント論	2	1	選択	自らの生活において「ホスピタリティ」の理念を実践できるようにホスピタリティの意義を理解する。	○		○	○	
展開科目	ECT422028	ミクロ経済学	2	2	選択	基礎的なミクロ経済学の用語を説明できる。身近な経済事象をミクロ経済学の視点から考察できる。市場で決まる価格のしくみと意味がわかる。	○		○		

展開科目	ECT422027	マクロ経済学	2	2	選択	マクロ経済学の基礎的な用語を説明できる。マクロ経済学の基礎的な理論に関する計算問題や図解問題を解ける。日本のマクロ経済規模やマクロ経済政策に関するニュースの概要を説明できる。	○		○		
展開科目	ACC422023	原価計算論	2	2	選択	企業経営における適正なコスト把握を行う能力を有する。短期的な経営の意思決定能力を有する。	○		○		
展開科目	ECP422029	北海道経済論	2	2	選択	北海道経済の歴史、主要産業、現状について説明することが出来る。	○	○		○	
展開科目	CME421017	ビジネスコミュニケーション演習	2	2	選択	①社会人としてのコミュニケーション力とは何かを理解し、話す・聴く・協調しての会話・文章で伝える力を学ぶ。②社会人としてのビジネスマナー・社会での人間関係の築き方とは何かを理解し、基本的なマナーを実践することができる。③自分の意見や考えを相手に伝えるようなプレゼンテーション力を付ける。④相手の話を聴く傾聴的態度を身に付け、協調して会話や討議を進めることができる。	○		○	○	
展開科目	PHE422019	ビジネス倫理	2	2	選択	仕事の基盤となるべきビジネス倫理や、未来社会のあるべき姿を構築する。		○		○	○
展開科目	LAW422034	会社法	2	2	選択	会社を巡る法律関係を規定する会社法およびその関連法規について、基本となる知識を修得することにより、条文を理解し、適用・解釈できる。法的な側面から会社とは何かを考察することができる。	○	○	○		
展開科目	ECP422030	国際経済論	2	2	選択	国際経済の修学基礎として、需要と供給、財政政策、金融政策を理解する。国際経済の中心となる代表的な貿易理論、外国為替理論を理解する。地域の経済統合に関するFTA・EPAの理解と共に、EUの経済統合の大枠を理解する。		○	○		
展開科目	COS423053	情報システム論	2	2	選択	①コンピューターシステムのハードウェアを理解し、オフィス内の情報システムの提案ができる。②各種OSやアプリケーションソフトの特徴や用途を理解する。③組織や企業などの情報インフラを保守するための知識を獲得し、適切な対応ができる。	○	○			
展開科目	COS422054	情報ネットワーク論	2	2	選択	ネットワークとプロトコルに関する知識が身につくこと。ネットワーク機器と各種サーバーの役割を理解し、正しく設定ができる。ネットワークを構築する技術を修得する。ネットワークセキュリティの重要性と適切な対処法がわかる。	○	○			
展開科目	SOC423044	まちづくり論	2	2	選択	「まちづくり」への知識や興味・関心が高まり、周りにある様々なまちづくり活動の特徴や成否に関する分析的視点・評価尺度が身につくとともに、今後、一住民として、あるいは自治体職員等として、自ら積極的姿勢をもって企画、参画することができる。	○	○	○	○	○
展開科目	TOS422039	観光マネジメント論	2	2	選択	観光産業の現状と課題を認識することで観光マネジメントの重要性を理解する。	○		○	○	
展開科目	SOC421048	地域調査実習	1	2	選択	北海道の地域の実情、魅力、抱える問題がわかる。地方創生、まちづくり、まちおこしについて関心が高まる。魅力的な地域づくりについて、前向きな行動を行う姿勢が生まれる。知見を伝えるためのプレゼンテーションができる。	○	○	○	○	○
展開科目	SOC421041	地域調査実習	1	2	選択	地域の魅力、特徴、問題点を調査し、抱える問題の発見と改善策を考えることで、まちづくり、まちおこしに取り組む意識を持つこと。		○	○		
展開科目	SPS422066	スポーツ経営管理論	2	2	選択	学校教育およびスポーツ団体における経営の問題点や課題について理解し、各種スポーツの運営や学校教育における体育やスポーツ活動に関して理解を深めることができる。	○		○		○
展開科目	SPS422068	スポーツ文化論	2	2	選択	スポーツを文化性・価値・未来への展望などの多面的な視点で理解することができる。	○			○	
展開科目	AHS422070	スポーツ医学	2	2	選択	医学的知識の背景を元に、スポーツ指導の現場において、対象者の状態や外的環境に対して適切な対応ができ、また緊急時の救急処置ができるようにする。	○	○			○
展開科目	SPS422071	スポーツ指導論	2	2	選択	指導者としての心構え・視点、さまざまなスポーツ指導現場に対応できる基礎能力を身につける。		○	○		○
展開科目	AHS522068	レクリエーション概論	2	2	選択	レクリエーションの意義や歴史・制度について理解を深め、レクリエーション・インストラクターの役割を確認するとともに、現代社会における、ライフステージごとの課題や乳幼児・児童・障がい児(者)レクリエーションの課題について学び、レクリエーション支援が必要とされる具体的な場面について理解する。また、レクリエーション事業の考え方や展開方法について理解し、且つ安全管理等についても理解する。レクリエーションについて理解する。レクリエーション活動について理解する。今までのレクリエーションの歴史について理解する。次世代を生きる子どもたちになぜレクリエーション活動支援が必要なのかについて知る。	○	○		○	○
展開科目	SWS422078	ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ	2	2	選択	①人と環境との交互作用に関する理論とミクロ・メソ・マクロレベルにおけるソーシャルワークについて理解する。②ソーシャルワークの様々な実践モデルとアプローチについて理解する。③ソーシャルワークの過程とそれに係る知識と技術について理解する。		○			
展開科目	SWS422079	ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ	2	2	選択	①ソーシャルワークの過程とそれに係る知識と技術について理解する。②コミュニティワークの概念とその展開について理解する。③ソーシャルワークにおけるスーパービジョンについて理解する。		○			
展開科目	MOF422022	コーポレートファイナンス論	2	3	選択	企業価値最大化のための財務手段について理解し、ケース分析ならびに代替案作成の能力を有する。			○		
展開科目	ACC423024	管理会計論	2	3	選択	会計情報をもとに経営戦略と予算を策定できる基本能力を有する。			○		
展開科目	MAN423036	イノベーションマネジメント論	2	3	選択	イノベーションの本質について理解し、将来、自らイノベーションを起こすことで、社会に価値を提供できるような考え方、発想を持てるようにする。選ばれた天才のみが発明できるのではなく、身近なレベルでもイノベーションを起こすことが可能であることを理解する。		○	○		
展開科目	CME423020	ビジネス英語	2	3	選択	ビジネスでよく使われる語彙や表現を理解する。		○			
展開科目	MAN422021	eビジネス論	2	3	選択	インターネットビジネスの多様性とその価値について理解し、安全かつ効果的な活用ができるための基礎知識を習得し、社会に出てから実践に役立つようなスキルを身に付ける。		○	○		
展開科目	MAN424016	ビジネスプランニング論	2	3	選択	本講義は、①事業計画の重要性を理解する。②企業(経営者)がとるべき戦略について理解する。③経営に関する専門用語についての意味や概念を理解する。以上の3つを理解した上で、創業計画書を作成することができることを到達目標としている。	○	○	○		
展開科目	LAW422018	ビジネス法務	2	3	選択	ビジネス実務法務検定試験(東京商工会議所主催)を通して、ビジネスマンとして理解しておくべき基本的法律知識を習得する。基本的法律知識を修得することにより、条文を理解し、適用・解釈できるようになる。	○	○	○		
展開科目	SOP423042	産業心理学	2	3	選択	①産業心理学領域で扱われる理論や専門用語の内容を説明する。②産業心理学領域で扱われる理論や専門用語が、社会活動の中でどのように活かされているのかを指摘する。③学んだ知識の枠組みを手掛かりとして、現在の産業分野の社会問題の原因や解決方法を考察する。	○				
展開科目	CLP423047	コミュニティ心理学	2	3	選択	①コミュニティ心理学で扱われる理論や専門用語の内容を理解する。②実際のコミュニティ活動を通じた問題解決の事例を、心理学の知見を援用しながら説明する。③コミュニティ心理学に関するテーマについて、調べ、整理し、スライド資料を用いて紹介する。	○		○		
展開科目	LAW422033	民法	2	3	選択	法律に対して感じるむずかしさや抵抗感を取り除き、法律学の基礎となる民法の面白さを伝える。法律の基本知識を修得することにより、条文を理解し、適用・解釈できる。	○	○	○		
展開科目	LIH422046	地域情報論	2	3	選択	地域活性化という観点から見た地域情報について理解し、地域内外に対する地域情報発信の意義、効果、方法について理解し見識を持つ。		○		○	○

展開科目	SOF422055	プログラミング論	2	3	選択	(1)プログラミング言語の種類と用途がわかる。 (2)アルゴリズムとプログラミングの関係を理解する。 (3)Microsoft Excelのマクロ言語VBAを使い、業務の自動化を考へることができる。	○	○				
展開科目	SPS423075	障がい者スポーツⅠ	2	3	選択	障がい者スポーツ指導員として必要な知識、技能、態度が身についていること。				○	○	
展開科目	SPS423076	障がい者スポーツⅡ	1	3	選択	障がい者スポーツ指導員として必要な知識、技能、態度が身についていること。				○	○	
展開科目	SPS422073	スポーツとヘルスケア	2	3	選択	スポーツを見つめる科学的な視点。スポーツにおける基礎理論の理解と実践的応用について理解することができる。		○		○	○	
展開科目	SPS422072	スポーツと栄養	2	3	選択	基本的な栄養学について理解するとともに日常の食材や食品から栄養のバランスや摂取量を判断できる能力も養い、コンディショニングの維持が実際にできるようにする。		○		○	○	
展開科目	MAN423037	アグリビジネス論	2	3	選択	本講義終了時の達成目標は、以下の3つである。①農業における必要性・特殊性を述べることができる。②農業関連ビジネスとは何かを述べることができる。③今後の農業関連ビジネスの展望について述べることができる。	○	○	○			
展開科目	TOS422040	ホテルマネジメント論	2	3	選択	ホテル産業の基礎知識と日常行われている実務を体系的に理解する。	○			○	○	
展開科目	POL422050	国際政治論	2	3	選択	①国際政治の歴史的な展開を説明することができる。 ②国際政治に関する理論を理解し説明することができる。 ③国際政治の理論を用いて国際社会の諸問題を考察することができる。	○	○	○			
展開科目	SOE423051	職業指導	2	3	選択	自分自身の職業観、勤労観を自覚できる。	○	○	○	○	○	
展開科目	SPS422067	スポーツビジネス論	2	3	選択	スポーツビジネスにおけるマーケティング、経営戦略、会計の知識を用いて、スポーツ業界・企業の分析ができる能力を会得する。				○	○	○
展開科目	MAN423025	国際経営論	2	4	選択	国際経営についての基礎的知識の修得。	○			○	○	
展開科目	MOF424026	金融論	2	4	選択	日本の金融システムを理解し、現状の世界経済を分析・説明出来る。	○	○				
展開科目	SOC422043	産業社会論	2	4	選択	産業社会に関する理論や実態について単に知識を習得するだけでなく、高度産業化の過程をわれわれの日常生活との多面的な関わりでとらえ、批判的に考察する姿勢を持てるようになることが目標となる。		○		○		
展開科目	LAW423035	国際法	2	4	選択	「国際社会の平和と安全」を維持するための国際法について理解を深め、更に高度な知識を得るための基礎をつくる。	○	○				
展開科目	ECP422045	地域政策論	2	4	選択	「産学官連携」をベースとした地域政策について、経営学や学習理論からの分析力を付けることで、地域政策に限らなう各種産業での提案力を身に付ける。	○	○	○	○	○	
展開科目	CLP423081	カウンセリング論	2	4	選択	カウンセリングによって人は成長し、発達する多面的な存在として、幅広い視点からカウンセリングを習得する。		○			○	
展開科目	SWS422080	福祉サービスの組織と経営	2	4	選択	リーダーシップ論、組織論、経営論など説明できる。福祉組織の課題を具体的に述べる事ができる。	○	○			○	
専門演習	SEM433086	専門演習ⅠA	1	3	必修							
専門演習	SEM433087	専門演習ⅠB	1	3	必修							
専門演習	SEM434088	専門演習ⅡA	1	4	必修							
専門演習	SEM434089	専門演習ⅡB	1	4	必修							
専門演習	THE434090	卒業論文	4	4	必修							
自由科目	EDU441091	教職論	2		課程必修	教師の役割や責務について、歴史・関係法規・保護者等の視点から考察し、教師の使命と責任並びに求められる教師像を理解し説明するとともに、テーマに即して、限られた時間内でレポートを記述できる。		○			○	
自由科目	EDU441092	教育原理	2		選択(教職課程履修者は課程必修)	授業のテーマについて考え、根拠を示しながら自分の意見をまとめ、他者と意見交換をしたり発表したりすることができる。		○			○	
自由科目	EDU441093	教育史	2		選択(教職課程履修者は課程必修)	授業のテーマについて考え、根拠を示しながら自分の意見をまとめ、他者と意見交換をしたり発表したりすることができる。		○			○	
自由科目	EDP442094	教育心理学	2		選択	①教育心理学領域で扱われる理論や専門用語の内容を説明する。 ②教育心理学領域で扱われる理論や専門用語が、日常の教育活動の中でどのように活かされているのかを指摘する。教育行政の組織や権限等の法制的な理解にとどまらず、学習するもの立場に立った教育条件整備の在り方について考察し、説明するとともに、テーマに即して、限られた時間内でレポートを記述できる。		○				
自由科目	SOE442095	教育行政学	2		課程必修			○			○	
自由科目	ESS442096	教育課程論	2		選択(教職課程履修者は課程必修)	授業のテーマについて考え、根拠を示しながら自分の意見をまとめ、他者と意見交換をしたり発表したりすることができる。		○			○	
自由科目	ESS443099	道徳教育の指導法	2		選択	①具体例(ビデオ、資料等)やディスカッション等を通じて、みずからの価値観や人生観、そして道徳観を確立するとともに、道徳教育の理想像とその方法論を形成する。 ②みずからの考えを明確に表現する能力やコミュニケーション能力を身につける。 ③現代社会が抱える問題点やその価値観・道徳観をしっかりと把握する。 ④過去の歴史を踏まえたうえで、これからの時代に必要な価値観や道徳教育の全体像を構築する。		○			○	○
自由科目	ESS443100	特別活動の指導法	2		課程必修	本科目は、デザイン学科のDP<学修目標>1,2を達成するための科目である。デザイン学科のDP<履修すべき科目と単位>1を達成するための科目である。特別活動の指導法について、教職を志す学生に特別活動の内容を理解させることを目的とする。特別活動とは学生生活における授業活動以外の全活動を指すものであり、学校の持つ意義をこの講義を通じて考える。	○	○			○	○
自由科目	EDU442101	教育方法論	2		課程必修(教職課程)	児童生徒に正しい効果的な学び方を指導し、自ら学ぶ力をつけさせる方法論を会得し、具体的に述べる。	○	○			○	
自由科目	ESS443102	視聴覚教育	2		選択	学生が視聴覚コンテンツ作成に必要な知的財産権を理解し情報を共有することができる。また、先進的で且つ実践的な視聴覚メディアを活用及びプレゼンテーション能力を養うことができる。	○	○	○	○	○	○
自由科目	ESS443103	生徒・進路指導論	2		選択	生徒指導・進路指導・キャリア教育の意義や原理及び今日的な課題、望ましい指導体制、家庭や関係機関との連携の在り方、主体的・対話的で深い学びを実現する指導の進め方を理解し、効果的な授業を実践することができる。		○		○	○	
自由科目	SNE442104	特別な教育的ニーズの理解とその支援	2		課程必修(教職課程)	特別支援教育制度の概要と特別支援学校の教育課程並びに個別的教育支援計画の作成の意義や学習指導要領、特別支援教育コーディネーターの設置義務とその役割等、特別支援教育の推進について理解することができる。併せて、各障害の特性に即した自立活動の在り方について理解することができる。		○			○	
自由科目	ESS443105	総合的な学習の時間の指導法	2		選択(教職課程履修者は課程必修)	総合的な学習の時間の意義や目標等をはじめ、指導計画の作成や指導と評価の考え方、実践上の留意点について理解できる。		○			○	
自由科目	SNE444106	介護等体験指導	1		課程必修・選択	特別支援学校に在籍する児童生徒の特徴を知り、特別支援教育の意義を述べるとともに、社会福祉施設の利用者の特徴を知り、社会福祉施設の役割を述べることができる。		○			○	○
自由科目	ESS443107	学校インターンシップ(学校体験活動)	1		必修	学校において一定量の体験活動を行うことにより、学校教育の実態を総合的に理解することができる。		○			○	○
自由科目	EDP444108	教育相談(カウンセリングを含む)	2		課程必修	不適応行動や問題行動の児童生徒を正しく理解し、適切な対応をするための教師としてのカウンセリング・マインドの態度や方法について基本的な知識・能力を身につける。		○			○	
自由科目	EDU443109	教育実習(事前・事後指導)	1		課程必修	「教育実習」の目的・意義を理解し、生徒の実態や教科の目標・特性に応じた学習指導案を作成することができる。					○	

自由科目	EDU444110	教育実習 I	4	課程必修	中学校等での教育実習を経験することにより、教師として必要な最低限度の基礎的知識や技術を修得することができる。				○	
自由科目	EDU444111	教育実習 II	2	課程必修	高等学校での教育実習を経験することにより、教師として必要な最低限度の基礎的知識や技術を修得することができる。				○	
自由科目	EDU444112	教職実践演習(中・高)	2	課程必修	教員に求められる必要不可欠な資質能力、更に本学が掲げる教員養成理念に基づく必要な資質を身に付けることができる。				○	

2022年度 経営学部 経営学科 スポーツマネジメントコース カリキュラムマップ

卒業認定・学位授与の方針 (ディプロマ・ポリシー) 【星槎道都大学】		学部の教育課程が定める授業科目を履修し、基準となる単位数を修得した学生に「学士」の学位を授与する。これによって、以下の能力、知識および態度等が身につけていることを保証する。 1. すべての人々が共生する社会の実現に資する意志や態度。 2. すべての人々が共生する社会の基盤となる専門分野における知識、技能およびこれらを実践的に活用する能力。 3. すべての人々が共生する社会で必要となる教養。 4. 課題探求能力をもって自ら問題を発見し、論理的に思考し、解決に導く態度。 5. 身のまわりや地域にある様々な問題に関心を持ち、自己の意見を的確に表現するとともに、自らの責任を自覚し、問題解決のためにすべての人々と協働することができる態度。					経営学部 経営学科				
							(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
経営学部		経営学部経営学科は、建学の精神および星槎の三つの約束に基づき、教育課程が定める科目を履修し、以下の知識・能力・態度を身につけ、定められた授業科目を含む124単位以上、通算GPAが1.2以上を満たした者に「学士(経営学)」の学位を授与する。					社会的要請に 応える人材 として、経営 に関する知識 や技能を習得 し、それらを 関連づけて体 系的に理解し ている。(知識 ・技能)	共生社会の実 現に寄与でき る人材とし て、経営の専 門的な知識や 技能のみなら ず幅広い教養 を身につけて いる。(知識・ 技能)	企業等組織、 社会および地 域が抱える課 題を経営学の 視点から発 見・分析し、 経営のプロ フェッショナル として、それ らの解決策を 構築し提案で きる。(思考 力・判断力・ 表現力等)	社会・地域・ 所属する組織 における目的 の実現に向け 、必要な リーダーシッ プとコミュニ ケーション能 力を身につけ ている。(主 体性を持って 多様な人々と 協働して学ぶ 態度)	スポーツや地 域のイベン ト、ポラン ティア活動な どを通じて、 様々な人々と 協働し地域社 会の発展に貢 献するための マネジメント 能力を身につ けている。 (主体性を 持って多様な 人々と協働し て学ぶ態度)
科目区分	ナンバリング コード	授業科目	単 位	年 次	必修 ・選 択 別	授業の到達目標					
基幹科目	MAN511001	経営学総論	2	1	必修	実社会で必要となる考え方(意思決定等)に必要とされる基本的な理論・事柄を身につけることができる。	○		○		
基幹科目	MAN512003	経営組織論	2	1	必修	経営学の基礎的知識と、モチベーションやリーダーシップなどの組織マネジメント力を身につける。	○	○	○	○	
基幹科目	SOC512008	コミュニケーション論	2	1	必修	コミュニケーションの理論について単に知識を習得するだけでなく、日々の生活場面におけるコミュニケーション行動の意味と、コミュニケーションをめぐる現代的な問題について自ら考える姿勢をもてるようになることができる。		○		○	
基幹科目	ACC511004	簿記論	2	1	必修	勘定(資産、負債、純資産、収益、費用)の関連を理解し、取引の認識から財務諸表作成までのプロセスを理解できる。	○		○		
基幹科目	SPS512009	スポーツマネジメント論	2	1	必修	スポーツ団体における経営の問題点や課題について理解したうえで、各種競技スポーツの運営や活動に関して理解を深めることができる。	○		○		○
基幹科目	SPS512011	スポーツ社会学	2	1	必修	スポーツへの関心を高め、スポーツ全体と社会の関わりを理解できる。		○		○	○
基幹科目	CME512005	マーケティング論	2	2	必修	マーケティング論の基本を習得すると共に、実践に活用できるマーケティング的思考・発想が身につく。	○	○	○		
基幹科目	ACC512007	財務会計論	2	2	必修	本講義修了時の達成目標は、財務諸表(貸借対照表、損益計算書、キャッシュフロー計算)から企業の状況を読み取ることができる能力を身につけることである。	○	○	○		
基幹科目	LAW512006	商法	2	2	必修	企業を巡る法律関係を規定する商法および手形法・小切手法、その関連法規について、基本となる知識を修得することを目的とする。法律の基本知識を修得することにより、条文を理解し、適用・解釈できるようになる。	○	○	○		
基幹科目	SPS512010	スポーツ経営管理論	2	2	必修	学校教育およびスポーツ団体における経営の問題点や課題について理解し、各種スポーツの運営や学校教育における体育やスポーツ活動に関して理解を深めることができる。	○		○		○
基幹科目	SPS512012	スポーツ文化論	2	2	必修	スポーツを文化性・価値・未来への展望などの多面的な視点で理解することができる。	○			○	
基幹科目	MAN513002	経営管理論	2	3	必修	経営に関する実践的な思考を実務に生かすため、種々の理論等が理解できる。	○		○	○	
基幹科目	SPS512013	スポーツビジネス論	2	3	必修	スポーツビジネスにおけるマーケティング、経営戦略、会計の知識を用いて、スポーツ業界・企業の分析ができる能力を会得する。		○	○		○
展開科目	MAN523037	中小企業論	2	1	選択	本講義の達成目標は、①企業という組織を理解している。②中小企業の特徴について述べる事ができる。③中小企業の問題点を述べる事ができる。④中小企業における現状の問題解決法について自分の視点から述べる事ができる。⑤これからの中小企業について自分の視点から述べる事ができる。	○	○	○		
展開科目	ECT522029	経済学概論	2	1	選択	経済の基礎的なしくみや経済学の用語・考え方の要点を理解することで、経済のおもなできごとについて、その概要をニュース等から知ることができる。また、経済事象を解釈して自分なりに説明することができる。	○		○		
展開科目	MAN522017	ビジネス創造論	2	1	選択	授業を通して「起業・創業の面白さ」を感じ取るとともに、アントレプレナーシップとはどのようなことかをイメージし合わせて実際の事業化にあたって必要な経営スキル等の要素について理解する。	○	○			
展開科目	MUD522047	マルチメディア表現	2	1	選択	(1)情報通信技術をベースとしたマルチメディア技術について説明できる。 (2)知的財産権、マルチメディアの市場、社会の現状と近未来を理解できる。 (3)マルチメディアの基本的な技法を組み合わせ、テキスト・図形・音声・動画を組み合わせコンテンツを作成できる。	○	○			
展開科目	SOC522040	サードセクター論	2	1	選択	地域ガバナンスの理論とサードセクターについて単に知識を習得するだけでなく、地域のさまざまなマネジメント主体の特質や問題点とわれわれのかかわりや理解し、地域社会のよりよいあり方について自ら考える姿勢をもつ。		○	○		
展開科目	SPS522053	スポーツ心理学	2	1	選択	スポーツを見つめる科学的な視点を養う。スポーツにおける心理学の基礎理論を理解する。スポーツにおける心理学の実践的応用について理解する。		○		○	○
展開科目	SPS522052	スポーツ行政学	2	1	選択	国及び地方公共団体等における行政のスポーツ振興施策の現状と目指すべき方向性の概要を理解すると共に、スポーツ指導者のスポーツ振興への役割や心得等について理解することができる。		○		○	○
展開科目	SPS522059	トレーニング科学 I	2	1	選択	身体機能の特性を理解し、トレーニングの原理・原則を熟知させ各人の性、年齢、体力、健康状態を考慮し、適正なトレーニングの処方計画を作成できるようにする。	○			○	○
展開科目	SPS522060	トレーニング科学 II	2	1	選択	身体機能の特性を理解し、トレーニングの原理・原則を熟知させ各人の性、年齢、体力、健康状態を考慮し、適正なトレーニングの処方計画を作成できるようにする。	○			○	○
展開科目	SWS521084	ソーシャルワークの基盤と専門職	2	1	選択	①社会福祉士及び精神保健福祉士の法的な位置づけについて理解することができる。 ②ソーシャルワークの基盤となる考え方とその形成過程について理解することができる。 ③ソーシャルワークの価値規範と倫理について理解することができる。		○		○	
展開科目	DMB522051	スポーツ原理	2	1	選択	・スポーツを取り巻く現状や問題点、そして今後生涯スポーツが個人や社会に果たす役割と意義について具体的に述べる事ができる。		○		○	
展開科目	HSS522069	体づくり運動	1	1	選択	学校教育において「体づくり運動」が導入された経緯と必要性、その目的・教育の方法を理解する。		○		○	○
展開科目	HSS522071	陸上競技	1	1	選択	陸上競技に自主的に取り組む。ルールやマナーを大切にす。自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫出来るようにする。		○		○	○
展開科目	MAN522015	経営情報論	2	2	選択	・企業が扱う情報の種類や特徴、技術進歩による変化および近年の動向について説明できる。 ・企業の情報管理活動に関連する経営学の理論を知り、企業活動を自ら分析することができる。 ・上記を通じて、企業が情報を取得・活用・管理する際に注意すべき点や工夫すべき点を主体的に考え、課題解決に活かすことができる。	○		○		
展開科目	MAN523014	経営戦略論	2	2	選択	戦略の内容、策定・選択のプロセスを理解するとともに、戦略的フレームワークを活用する能力を身につけること。	○	○	○	○	
展開科目	ECT522031	ミクロ経済学	2	2	選択	基礎的なミクロ経済学の用語を説明できる。 身近な経済事象をミクロ経済学の視点から考察できる。 市場で決まる価格のしくみと意味がわかる。	○		○		
展開科目	ECT522030	マクロ経済学	2	2	選択	マクロ経済学の基礎的な用語を説明できる。 マクロ経済学の基礎的な理論に関する計算問題や図解問題を解ける。 日本のマクロ経済規模やマクロ経済政策に関するニュースの概要を説明できる。	○		○		
展開科目	ACC522025	原価計算論	2	2	選択	企業経営における適正なコスト把握を行う能力を有する。短期的な経営の意思決定能力を有する。	○		○		

展開科目	ECP522032	北海道経済論	2	2	選択	北海道経済の歴史、主要産業、現状について説明することが出来る。	○	○	○	○	○
展開科目	CME521019	ビジネスコミュニケーション演習	2	2	選択	①社会人としてのコミュニケーション力とは何かを理解し、話す・聴く・協調しての会話・文章で伝える力を学ぶ。②社会人としてのビジネスマナー・社会での人間関係の築き方とは何かを理解し、基本的なマナーを実践することができる。③自分の意見や考えを相手に伝わるようなプレゼンテーション力を付ける。④相手の話を聴く傾聴的態度を身に付け、協調して会話や討議を進めることができる。	○	○	○	○	○
展開科目	PHE522021	ビジネス倫理	2	2	選択	仕事の基盤となるべきビジネス倫理や、未来社会のあるべき姿を構築する。	○	○	○	○	○
展開科目	LAW522035	会社法	2	2	選択	会社を巡る法律関係を規定する会社法およびその関連法規について、基本となる知識を修得することにより、条文を理解し、適用・解釈できる。法的な側面から会社とは何かを考えることができる。	○	○	○	○	○
展開科目	ECP522033	国際経済論	2	2	選択	国際経済の修学基礎として、需要と供給、財政政策、金融政策を理解する。国際経済の中心となる代表的な貿易理論、外国為替理論を理解する。地域の経済統合に関するFTA・EPAの理解と共に、EUの経済統合の大枠を理解する。	○	○	○	○	○
展開科目	COS522048	情報システム論	2	2	選択	①コンピューターシステムのハードウェアを理解し、オフィス内の情報システムの提案ができる。②各種OSやアプリケーションソフトの特徴や用途を理解する。③組織や企業などの情報インフラを保守するための知識を獲得し、適切な対応ができる。	○	○	○	○	○
展開科目	COS523049	情報ネットワーク論	2	2	選択	ネットワークとプロトコルに関する知識が身につくこと。ネットワーク機器と各種サーバーの役割を理解し、正しく設定ができる。ネットワークを構築する技術を修得する。ネットワークセキュリティの重要性と適切な対処法がわかる。	○	○	○	○	○
展開科目	SOC423043	まちづくり論	2	2	選択	「まちづくり」への知識や興味・関心が高まり、周りにある様々なまちづくり活動の特徴や成否に関する分析的視点・評価尺度が身につくとともに、今後、一住民として、あるいは自治体職員等として、自ら積極的姿勢をもって企画、参画することができる。	○	○	○	○	○
展開科目	SPS522056	スポーツ医学	2	2	選択	医学的知識の背景を元に、スポーツ指導の現場において、対象者の状態や外的環境に対して適切な対応ができ、また緊急時の救急処置ができるようにする。	○	○	○	○	○
展開科目	SPS522055	スポーツ指導論	2	2	選択	指導者としての心構え・視点、さまざまなスポーツ指導現場に対応できる基礎能力を身につける。	○	○	○	○	○
展開科目	AHS522068	レクリエーション概論	2	2	選択	レクリエーションの意義や歴史・制度について理解を深め、レクリエーション・インストラクターの役割を確認するとともに、現代社会における、ライフステージごとの課題や乳幼児・児童・障がい児(者)レクリエーションの課題について学び、レクリエーション支援が必要とされる具体的な場面について理解する。また、レクリエーション事業の考え方や展開方法について理解し、且つ安全管理等についても理解する。レクリエーションについて理解する。レクリエーション活動について理解する。今までのレクリエーションの歴史について理解する。次世代を生きる子どもたちになぜレクリエーション活動支援が必要なのかについて知る。	○	○	○	○	○
展開科目	SWS522085	ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ	2	2	選択	①人と環境との相互作用に関する理論とミクロ・メソ・マクロレベルにおけるソーシャルワークについて理解する。②ソーシャルワークの様々な実践モデルとアプローチについて理解する。③ソーシャルワークの過程とそれに係る知識と技術について理解する。	○	○	○	○	○
展開科目	SWS522086	ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ	2	2	選択	①ソーシャルワークの過程とそれに係る知識と技術について理解する。②コミュニティワークの概念とその展開について理解する。③ソーシャルワークにおけるスーパービジョンについて理解する。	○	○	○	○	○
展開科目	SPS522061	体育史	2	2	選択	・我が国ならびに欧米における学校体育出現について理解している。 ・時代背景や因果関係をおさえながら体育・スポーツの発展・展開について具体例を示しながら説明できる。 ・近代オリンピック復興の思想について説明できる。 ・オリンピック・ムーブメントの概念と内容について説明できる。	○	○	○	○	○
展開科目	SPS522062	運動学(運動方法学を含む。)	2	2	選択	学校の体育やスポーツ指導現場で必要な運動の見方や考え方を学び、その質的評価ができる。	○	○	○	○	○
展開科目	HSS522073	球技Ⅰ(バスケットボール)	1	2	選択	まずはバスケットボールの基礎技術を履修者自身が習得する。競技の特性やルールを学び理解するとともに、ゲームの作戦・攻防におけるチーム内の役割を理解する。健康・安全に留意でき、適切な授業目標を設定し、達成させられるような教員としての指導能力を身につける。	○	○	○	○	○
展開科目	HSS522074	球技Ⅱ(バレーボール)	1	2	選択	まずはバレーボールの基礎技術を履修者全員が習得する。競技の特性やルールを学び理解するとともに、ゲームの作戦・攻防におけるチーム内の役割を理解する。健康・安全に留意でき、適切な授業目標を設定し、達成させられるような教員としての指導能力を身につける。	○	○	○	○	○
展開科目	HSS522075	球技Ⅲ(バドミントン)	1	2	選択	競技の特性やルールを学び理解するとともに、施設等の安全を確かめ、健康・安全に留意できる教員としての指導能力が身につく。	○	○	○	○	○
展開科目	HSS522076	球技Ⅳ(ソフトボール)	1	2	選択	ソフトボールの基本技術や練習方法を学び、自主的にゲームが運営できるように導く。また、ゲームを通じてルールや審判法を習得する。	○	○	○	○	○
展開科目	MAN523016	経営分析論	2	3	選択	本講義修了時の達成目標は以下の通り。①貸借対照表、損益決算書、キャッシュフロー計算書の内容が理解できる。②対象企業における資産状況、負債状況、自己資本比率を理解できる。③貸借対照表、損益決算書、キャッシュフロー計算書を使い会社経営の安全性、収益性、成長性の数値を導き出すことができる。	○	○	○	○	○
展開科目	MAN523038	人的資源管理論	2	3	選択	経営学の基礎的知識と組織&人のマネジメント力を身につける。	○	○	○	○	○
展開科目	MOF523024	コーポレートファイナンス論	2	3	選択	企業価値最大化のための財務手段について理解し、ケース分析ならびに代替案作成の能力を有する。	○	○	○	○	○
展開科目	ACC523026	管理会計論	2	3	選択	会計情報をもとに経営戦略と予算を策定できる基本能力を有する。	○	○	○	○	○
展開科目	MAN523039	イノベーションマネジメント論	2	3	選択	イノベーションの本質について理解し、将来、自らイノベーションを起こすことで、社会に価値を提供できるような考え方、発想を持てるようにする。選ばれた天才のみが発明できるのではなく、身近なレベルでもイノベーションを起こすことが可能であることを理解する。	○	○	○	○	○
展開科目	CME523022	ビジネス英語	2	3	選択	ビジネスでよく使われる語彙や表現を理解する。	○	○	○	○	○
展開科目	MAN522023	eビジネス論	2	3	選択	インターネットビジネスの多様性とその価値について理解し、安全かつ効果的な活用ができるための基礎知識を習得し、社会に出てから実践に役立つようなスキルを身に付ける。	○	○	○	○	○
展開科目	MAN524018	ビジネスプランニング論	2	3	選択	本講義は、①事業計画の重要性を理解する。②企業(経営者)がとるべき戦略について理解する。③経営に関する専門用語についての意味や概念を理解する。以上の3つを理解した上で、創業計画書を作成することができることを到達目標としている。	○	○	○	○	○
展開科目	LAW522020	ビジネス法務	2	3	選択	ビジネス実務法務検定試験(東京商工会議所主催)を通して、ビジネスマンとして理解しておくべき基本的法律知識を習得する。基本的法律知識を修得することにより、条文を理解し、適用・解釈できるようになる。	○	○	○	○	○
展開科目	SOP523041	産業心理学	2	3	選択	①産業心理学領域で扱われる理論や専門用語の内容を説明する。 ②産業心理学領域で扱われる理論や専門用語が、社会活動の中でどのように活かされているのかを指摘する。 ③学んだ知識的枠組みを手掛かりとして、現在の産業分野の社会問題の原因や解決方法を考察する。	○	○	○	○	○

展開科目	CLP523046	コミュニティ心理学	2	3	選択	①コミュニティ心理学で扱われる理論や専門用語の内容を理解する。 ②実際のコミュニティ活動を通じた問題解決の事例を、心理学の知見を援用しながら説明する。 ③コミュニティ心理学に関するテーマについて、調べ、整理し、スライド資料を用いて紹介する。	○		○		
展開科目	LAW522034	民法	2	3	選択	法律に対して感じるむずかしさや抵抗感を取り除き、法学の基礎となる民法の面白さを伝える。法律の基本知識を修得することにより、条文を理解し、適用・解釈できる。	○	○	○		
展開科目	LIH522045	地域情報論	2	3	選択	地域活性化という観点から見た地域情報について理解し、地域内外に対する地域情報発信の意義、効果、方法について理解し見識を持つ。		○		○	○
展開科目	SOF522050	プログラミング論	2	3	選択	(1)プログラミング言語の種類と用途がわかる。 (2)アルゴリズムとプログラミングの関係を理解する。 (3)Microsoft Excelのマクロ言語VBAを使い、業務の自動化を考案することができる。	○	○			
展開科目	SPS523081	障がい者スポーツⅠ	2	3	選択	障がい者スポーツ指導員として必要な知識、技能、態度が身についていること。				○	○
展開科目	SPS523082	障がい者スポーツⅡ	1	3	選択	障がい者スポーツ指導員として必要な知識、技能、態度が身についていること。				○	○
展開科目	SPS522058	スポーツとヘルスケア	2	3	選択	スポーツを見つめる科学的な視点。スポーツにおける基礎理論の理解と実践的応用について理解することができる。		○			○
展開科目	SPS522057	スポーツと栄養	2	3	選択	基本的な栄養学について理解するとともに日常の食材や食品から栄養のバランスや摂取量を判断できる能力も養い、コンディショニングの維持が実際にできるようにする。		○			○
展開科目	BAM522064	生理学	2	3	選択	ヒトの身体における正常機能について、理解を深める。	○	○			○
展開科目	SPS522054	スポーツ生理学	2	3	選択	人間の筋・神経・呼吸・循環における生理学的基礎知識を学ぶとともに、運動・スポーツにおける生理学的変化を理解することで、健康維持や運動能力向上に効果的な運動処方を指導できる。		○			○
展開科目	SOM522065	衛生学及び公衆衛生学	2	3	選択	健康を保持・増進するための具体的な支援として、健康と環境の両側面から理解を深める。健康な生活と疾病予防についての衛生及び公衆衛生の地域保健の具体的な取り組みについて理解する。	○	○	○		○
展開科目	PSS522066	精神保健Ⅰ	2	3	選択	自分を取り巻く環境と精神保健との関連について理解し、職業人としての精神保健活動における役割について学ぶことができる。		○			
展開科目	HSS522070	器械運動	1	3	選択	当該種目の歴史・文化的に形成された意義や独自の技術、ルールを理解し、集団や社会に応じて実践できる力を養う。各種目で修得した技術を発表する能力を養う。		○			○
展開科目	HSS522077	球技Ⅴ(ラグビー)	1	3	選択	競技の特性やルールを学び理解するとともに、練習場などの安全を確かめ健康・安全に留意できる教員としての指導能力を身につけることができる。					○
展開科目	HSS522078	球技Ⅵ(サッカー)	1	3	選択	競技の特性やルールを学び理解するとともに、練習場などの安全を確かめ、健康・安全に留意できる教員としての指導能力をつける。					○
展開科目	HSS522072	水泳	1	3	選択	クロール、平泳ぎ、背泳ぎ、バタフライの技能を習得する。		○			○
展開科目	HSS522079	ダンス	1	3	選択	ダンスに親しみ、楽しめむことができる。ダンスの基本の動き、音楽に合わせた動きの表現を理解し発表できるようになる。		○			○
展開科目	MAN523027	国際経営論	2	4	選択	国際経営についての基礎的知識の修得。	○		○		○
展開科目	MOF524028	金融論	2	4	選択	日本の金融システムを理解し、現状の世界経済を分析・説明出来る。	○	○			
展開科目	SOC522042	産業社会論	2	4	選択	産業社会に関する理論や実態について単に知識を習得するだけでなく、高度産業化の過程をわれわれの日常生活との多面的な関わりでとらえ、批判的に考察する姿勢を持てるようになることが目標となる。		○	○		
展開科目	LAW122036	国際法	2	4	選択	「国際社会の平和と安全」を維持するための国際法について理解を深め、更に高度な知識を得るための基礎をつくる。	○	○			
展開科目	ECP522044	地域政策論	2	4	選択	「産学官連携」をベースとした地域政策について、経営学や学習理論からの分析力を付けることで、地域政策に限らなう各種産業での提案力を身に付ける。	○	○	○		○
展開科目	CLP523088	カウンセリング論	2	4	選択	カウンセリングによって人は成長し、発達する多面的な存在として、幅広い視点からカウンセリングを習得する。		○			○
展開科目	SWS422087	福祉サービスの組織と経営	2	4	選択	リーダーシップ論、組織論、経営論など説明できる。福祉組織の課題を具体的に述べることができる。	○	○			○
展開科目	PSS522067	精神保健Ⅱ	2	4	選択	自分を取り巻く環境と精神保健との関連について理解し、職業人としての精神保健活動における役割について学ぶことができる。		○			
専門演習	SEM433086	専門演習ⅠA	1	3	必修						
専門演習	SEM433087	専門演習ⅠB	1	3	必修						
専門演習	SEM434088	専門演習ⅡA	1	4	必修						
専門演習	SEM434089	専門演習ⅡB	1	4	必修						
専門演習	THE434090	卒業論文	4	4	必修						
自由科目	EDU541098	教職論	2		課程必修	教師の役割や責務について、歴史・関係法規・保護者等の視点から考察し、教師の使命と責任並びに求められる教師像を理解し説明するとともに、テーマに即して、限られた時間内でレポートを記述できる。		○			○
自由科目	EDU541099	教育原理	2		選択(教職課程履修者は課程必修)	授業のテーマについて考え、根拠を示しながら自分の意見をまとめ、他者と意見交換をしたり発表したりすることができる。		○			○
自由科目	EDU541100	教育史	2		選択(教職課程履修者は課程必修)	授業のテーマについて考え、根拠を示しながら自分の意見をまとめ、他者と意見交換をしたり発表したりすることができる。		○			○
自由科目	EDP542101	教育心理学	2		選択	①教育心理学領域で扱われる理論や専門用語の内容を説明する。 ②教育心理学領域で扱われる理論や専門用語が、日常の教育活動の中でどのように活かされているのかを指摘する。		○			
自由科目	SOE542102	教育行政学	2		課程必修	教育行政の組織や権限等の法制的な理解にとどまらず、学習するもの立場に立った教育条件整備の在り方について考察し、説明するとともに、テーマに即して、限られた時間内でレポートを記述できる。		○			○
自由科目	ESS542103	教育課程論	2		選択(教職課程履修者は課程必修)	授業のテーマについて考え、根拠を示しながら自分の意見をまとめ、他者と意見交換をしたり発表したりすることができる。		○			○
自由科目	DMB543104	保健体育科教育法Ⅰ	2		選択	保健体育科の目標・内容をはじめ、体育の指導計画の作成や評価の在り方並びに基礎的な学習指導理論等を理解し、子どもの実態に応じた効果的な授業設計をすることができる。		○			○
自由科目	DMB543105	保健体育科教育法Ⅱ	2		選択	中学校及び高等学校の保健体育科の授業の特質を理解するとともに、教育の意義・目標・内容・学習過程・指導方法・評価方法など基本的構造について説明できるとともに、これらを踏まえて模擬授業を実践することができる。	○	○			○
自由科目	DMB543106	保健体育科教育法Ⅲ	2		選択	保健体育科の目標・内容をはじめ、体育の各領域の特性に応じた指導計画の作成や評価の在り方並びに基礎的な学習指導理論等を理解し、子どもの実態を視野に入れた効果的な授業を設計することができる。		○			○
自由科目	DMB543107	保健体育科教育法Ⅳ	2		選択	保健体育科の目標・内容をはじめ、体育の指導計画の作成や評価の在り方並びに基礎的な学習指導理論等を理解するとともに、具体的な授業を想定した効果的な授業設計や学習指導案の作成を行うことができる実践的な力を身につけることができる。		○			○

自由科目	ESS543108	道徳教育の指導法	2	選択	①具体例(ビデオ、資料等)やディスカッション等を通じて、みずからの価値観や人生観、そして道徳観を確立するとともに、道徳教育の理想像とその方法論を形成する。 ②みずからの考えを明確に表現する能力やコミュニケーション能力を身につける。 ③現代社会が抱える問題点やその価値観・道徳観をしっかりと把握する。 ④過去の歴史を踏まえたうえで、これからの時代に必要な価値観や道徳教育の全体像を構築する。	○		○	○
自由科目	ESS543109	特別活動の指導法	2	課程必修	本科目は、デザイン学科のDP<学修目標>1、2を達成するための科目である。 デザイン学科のDP<履修すべき科目と単位>1を達成するための科目である。特別活動の指導法について、教職を志す学生に特別活動の内容を理解させることを目的とする。特別活動とは学生生活における授業活動以外の全活動を指すものであり、学校の持つ意義をこの講義を通じて考える。	○	○		○
自由科目	EDU542110	教育方法論	2	課程必修 (教職課程)	児童生徒に正しい効果的な学び方を指導し、自ら学ぶ力をつけさせる方法論を会得し、具体的に述べる。	○	○		○
自由科目	ESS543111	視聴覚教育	2	選択	学生が視聴覚コンテンツ作成に必要な知的財産権を理解し情報を共有することができる。また、先進的で且つ実践的な視聴覚メディアを活用及びプレゼンテーション能力を養うことができる。	○	○	○	○
自由科目	ESS543112	生徒・進路指導論	2	選択	生徒指導・進路指導・キャリア教育の意義や原理及び今日的な課題、望ましい指導体制、家庭や関係機関との連携の在り方、主体的・対話的で深い学びを実現する指導の進め方を理解し、効果的な授業を実践することができる。		○	○	○
自由科目	SNE542113	特別な教育的ニーズの理解とその支援	2	課程必修 (教職課程)	特別支援教育制度の概要と特別支援学校の教育課程並びに個別の教育支援計画の作成の意義や学習指導要領、特別支援教育コーディネーターの設置義務とその役割等、特別支援教育の推進について理解することができる。併せて、各障害の特性に即した自立活動の在り方について理解することができる。		○		○
自由科目	ESS543114	総合的な学習の時間の指導法	2	選択(教職課程履修者は課程必修)	総合的な学習の時間の意義や目標等をはじめ、指導計画の作成や指導と評価の考え方、実践上の留意点について理解できる。		○		○
自由科目	SNE544115	介護等体験指導	1	課程必修・選択	特別支援学校に在籍する児童生徒の特徴を知り、特別支援教育の意義を述べるとともに、社会福祉施設の利用者の特徴を知り、社会福祉施設の役割を述べることができる。		○		○
自由科目	ESS543116	学校インターンシップ(学校体験活動)	1	必修	学校において一定量の体験活動を行うことにより、学校教育の実態を総合的に理解することができる。		○		○
自由科目	EDP544117	教育相談(カウンセリングを含む)	2	課程必修	不適応行動や問題行動の児童生徒を正しく理解し、適切な対応をするための教師としてのカウンセリング・マインドの態度や方法について基本的な知識・能力を身につける。		○		○
自由科目	EDU543118	教育実習(事前・事後指導)	1	課程必修	「教育実習」の目的・意義を理解し、生徒の実態や教科の目標・特性に応じた学習指導案を作成することができる。				○
自由科目	EDU544119	教育実習 I	4	課程必修	中学校等での教育実習を経験することにより、教師として必要な最低限度の基礎的知識や技術を修得することができる。				○
自由科目	EDU544120	教育実習 II	2	課程必修	高等学校での教育実習を経験することにより、教師として必要な最低限度の基礎的知識や技術を修得することができる。				○
自由科目	EDU544121	教職実践演習(中・高)	2	課程必修	教員に求められる必要不可欠な資質能力、更に本学が掲げる教員養成理念に基づく必要な資質を身に付けることができる。				○